

科学研究費補助金・新学術領域
「気候系の hot spot: 熱帯と寒帯が近接するモンスーンアジアの大気海洋結合変動」

2012 年度 第 3 回全体会議

[最終版プログラム ver. 2013/3/11](#)

開催日: 2013 年 3 月 13 日(水)~3 月 15 日(金)

場 所: 東京大学 先端科学技術研究センター 3 号館南棟 ENEOS ホール

<http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/maps/index.html>

2013 年 3 月 13 日(水) 【司会: 中村 尚(東大)】

◆13:00~13:10 はじめに (中村)

◆公募研究 (発表 12 分, 質疑 3 分)

・13:10~13:25 A03-K6 杉本 周作 (東北大)

「北太平洋亜寒帯海面水温前線変動~混合域海面水温の役割と大気場への影響~」

・13:25~13:40 A02-K4 岩坂 直人 (東京海洋大)

「黒潮続流流路および続流域混合層塩分長期変動について」

・13:40~13:55 A02-K5 根田 昌典 (京都大)

「大気海洋間の運動量交換過程に対する波浪とエネルギー散逸の影響に関する研究」

・13:55~14:10 A01-K2 吉江 直樹 (愛媛大)

「2012 年夏季の歴史的豪雨が瀬戸内海の生態系に及ぼした影響」

・14:10~14:25 A01-K3 和田 章義 (気象研)

「台風の強度・構造変化と海洋との相互作用」

・14:25~14:40 A01-K1 相木 秀則 (JAMSTEC)

「波浪の生成と消散を経由した風から海流への運動量の伝達と台風実験への応用」

・14:40~14:50 公募研究に関する議論

(休憩)

◆関連プログラム等の紹介(発表 7 分, 質疑 3 分)

・15:00~15:10 CLIVAR・PICES(見延)

・15:10~15:20 北極プロジェクト(浮田)

・15:20~15:30 基盤 S(小池)

◆15:30~16:10 H24 年度集中観測と関連する数値実験に関する討議(川合)

(休憩)

◆会合

・16:25~17:20 拡大総括班・観測支援チーム合同会議 [ENEOS ホール]

・16:25~17:20 若手研究者連絡会(YHS) [先端研 3 号館 207]

◆17:30~18:30 ポスター発表 [先端研 3 号館 M2 階]

◆18:30~20:30 懇談会 [先端研 3 号館 M2 階]

3月14日(木)【司会:中村 尚(東大)】

- ◆10:00~10:15 総括班(中村)
- ◆A03 大規模気候系における大気海洋雪氷相互作用(発表 20 分, 質疑 5 分)
 - ・10:15~10:40 A03-8 中村班
「モンスーン・アジアにおける大気海洋雪氷系の鉛直結合変動に関する研究展開」
 - ・10:40~11:05 A03-9 三寺班
「オホーツク海・北極域における大気海洋海氷相互作用」
 - ・11:05~11:30 A03-7 見延班
「大洋スケール相互作用:残り2年に向けて」
- ◆A01 モンスーンアジア縁辺海における大気海洋相互作用(発表 20 分, 質疑 5 分)
 - ・11:30~11:55 A01-2 立花班
「A01-2 班の今年度の研究成果(万田敦昌)」
 - ・11:55~12:20 A01-1 磯辺班
「縁辺海・海班(A01-1)の取り組み」
- 【集合写真撮影】 [先端研 3 号館 M2 階テラス]
- ◆12:30~13:20 昼食(事前申込者に弁当手配)
総括班ランチミーティング [先端研 3 号館南棟 M253]
若手研究者連絡会(YHS)ランチミーティング [先端研 3 号館 207]
- ◆A02 北西太平洋における大気海洋相互作用とモンスーンシステム(発表 20 分, 質疑 5 分)
 - ・13:30~13:55 A02-6 川合班
「A02-6 班 24 年度活動報告」(川合義美:15 分)
「同化実験の進捗状況」(茂木耕作・榎本剛:5 分)
 - ・13:55~14:20 A02-5 野中班
「黒潮続流循環系の形成・変動メカニズムと大気・海洋生態系への影響」
「影響半径の小さな最適内挿法によるアルゴデータのマッピングの試み」(細田滋毅)
「渦解像モデルにおける黒潮続流経年変動の不確定性」(野中正見)
 - ・14:20~14:45 A02-4 川村班
「東アジアモンスーン変動と黒潮・黒潮続流との双方向作用のメカニズム
(川村隆一・佐藤尚毅)」
 - ・14:45~15:10 A02-3 早坂班
「雲・放射エネルギーを介したモンスーンアジアの 大気海洋相互作用」
- ◆15:10~15:30 評価委員からのコメントと総合討論
(休憩)
- ◆15:45~16:45 研究項目グループ(A01, A02, A03) 研究方針討議
[A01:先端研 3 号館 207 A02:先端研南棟 ENEOS ホール A03:先端研 3 号館 307]
- ◆16:50~17:45 WG(10 年変動 夏季モンスーン)別討議
[10 年変動:先端研 3 号館 207 夏季モンスーン:先端研南棟 ENEOS ホール]
- ◆17:50~18:45 WG(海洋 jet・冬季モンスーン)別討議
[海洋 jet:先端研 3 号館 207 冬季モンスーン:先端研南棟 ENEOS ホール]
- ◆19:00~21:00 懇談会(カポ・ペリカーノ@駒場 II キャンパス)

3月15日(金)【司会:中村 尚(東大)】

◆各研究項目報告(発表7分, 質疑3分)

- ・10:00~10:10 A01 方針報告
- ・10:10~10:20 A02 方針報告
- ・10:20~10:30 A03 方針報告

◆支援チームからの報告

- ・10:30~10:45 モデリング支援チーム(発表10分, 質疑5分)
- ・10:45~11:10 観測支援チーム(発表20分, 質疑5分)
- ◆11:10~11:20 データ共有に関する討議(西井)

◆11:20~12:30 昼食(事前申込者に弁当手配); 各WGランチミーティング

[太平洋十年変動 + 海洋前線, ジェット:先端研3号館 207]

[冬季モンスーン:先端研3号館南棟 M253号室]

[夏季モンスーン:先端研3号館 307号室]

◆各WG報告(発表7分, 質疑3分)

- ・12:30~12:40 海洋前線, ジェットWG報告
- ・12:40~12:50 太平洋十年変動WG報告
- ・12:50~13:00 冬季モンスーンWG報告
- ・13:00~13:10 夏季モンスーンWG報告

◆13:10~13:25 若手研究者連絡会(YHS)報告(西井・佐々木)(発表10分, 質疑5分)

◆13:25~13:50 評価委員からのコメントと総合討論

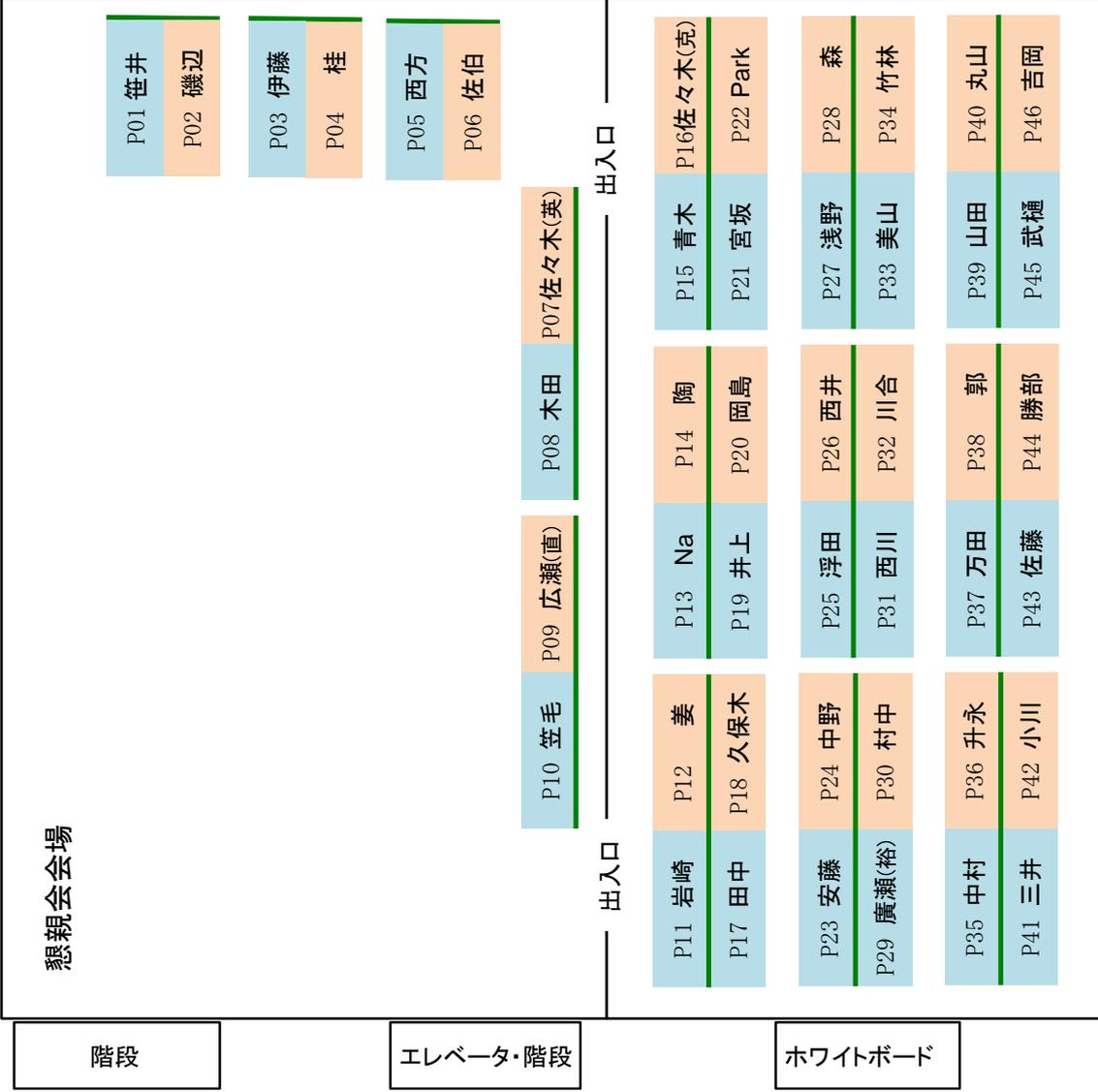
◆13:50~14:00 今後の予定・閉会の挨拶(中村)

全体会議終了

◆14:00~14:45 総括班会議 [先端研3号館南棟 M253]

◆14:00~14:45 若手研究者連絡会(YHS) [先端研3号館 307]

全日程終了



新学術 2012年度 第3回全体会議(東京大学 先端研) ポスターセッション発表者

ポスター番号	研究班	氏名	所属機関・部署	題目
P01	A02-5	笹井 義一	海洋研究開発機構・地球環境変動領域	北西部太平洋における生態系の長期変動
P02	A01-1	磯辺 篤彦	愛媛大学・沿岸環境科学研究センター	植物プランクトンは嵐を呼ぶか? ~日本海の春季ブルームに伴うbio-heatingの見積もりと大気過程への影響
P03	A02-6	伊藤 進一	水産総合研究センター・東北区水産研究所資源海洋部	準定常ジェットに係留系による観測ポスター発表:準定常ジェットの係留系による観測
P04	A02-6	桂 将太	東京大学・大気海洋研究所	北太平洋回帰線水の形成とサブダクションおよびそれらの経年変動
P05	A03-9	西方 彩乃	北海道大学・環境科学研究院・地球圏科学専攻	西部北太平洋における移行域モード水の形成メカニズム
P06	A03-9	佐伯 立	北海道大学・環境科学研究院・地球圏科学専攻	海水と内部波の相互作用によるアイスバンド形成機構
P07	A02-5	佐々木 英治	海洋研究開発機構・地球シミュレータセンター	SSH Wavenumber Spectra in the North Pacific from a High-Resolution Realistic Simulation
P08	A01-1	木田 新一郎	海洋研究開発機構・地球シミュレータセンター	縁辺海と外洋との水塊交換
P09	A01-1	広瀬 直毅	九州大学・応用力学研究所	東アジア縁辺海におけるデータ同化モデルの改良
P10	A01-1	笠毛 健生	愛媛大学・沿岸環境科学研究センター	東シナ海における黒潮前線尖鋭度の北西風に対する脆弱性について
P11	A01-1	岩崎 慎介	愛媛大学・沿岸環境科学研究センター	冬季黄海・東シナ海の沿岸域での大気海洋相互作用による負のフィードバック
P12	A01-1	姜 分順	九州大学・応用力学研究所	大韓(対馬)海峡における流量変動と気象擾乱
P13	A03-7	Hanna Na	北海道大学・大学院理学研究院	Observations of flow variability through the Kerama Gap
P14	A02-5	陶 泰典	北海道大学大学院・環境科学院地球圏科学専攻	西岸境界流の東向き続流ジェットの緯度について
P15	A02-5	青木 邦弘	北海道大学大学院・地球環境科学研究院	OFESで再現された黒潮続流における渦運動量輸送とその基本流への影響
P16	A03-7	佐々木 克徳	北海道大学・大学院理学研究院	十年スケールにおけるロスビー波に対する黒潮続流ジェットの応答
P17	A03-8	田中 翔	東京大学・先端科学技術研究センター	西太平洋パターンの3次元構造とエネルギー論的考察
P18	A03-8	久保木 結	東京大学・理学部・地球惑星科学専攻	日本海の水温異常が冬の気象に与える影響
P19	A03-7	井上 史也	北海道大学・大学院理学院	夏季メキシコ湾流上空の加熱に対する線形応答
P20	A03-8	岡島 悟	東京大学・先端科学技術研究センター	2011年夏~秋に中緯度北太平洋において観測された暖水偏差の気象への強制の可能性とそのメカニズム
P21	A03-8	宮坂 貴文	東京大学・先端科学技術研究センター	北太平洋の十年規模変動の長期変動
P22	A01-1	Young-Hyang PARK	九州大学・応用力学研究所	Atmospheric influences to interannual-to-decadal SST variability in the western North Pacific
P23	A01-2	安藤 雄太	三重大学・生物資源学研究科	2012/13年の寒冬とAO・WPパターン・日本周辺の海面水温との関係
P24	A03-9	中野 佑哉	東京大学・工学部	オホーツク海における海水の生成・消滅挙動の解析
P25	A03-9	浮田 甚郎	新潟大学・自然科学系	北極域における温暖化トレンドに関する研究
P26	A03-8	西井 和晃	東京大学・先端科学技術研究センター	CMIP5モデルの梅雨・秋雨のバイアス
P27	A03-8	浅野 匠彦	東京大学・理学部・地球惑星科学専攻	東シナ海の海面水温の季節変化が九州地方の梅雨に与える影響
P28	A03-7	森 信行	北海道大学・大学院理学院	梅雨期の東シナ海黒潮が気象に与える影響
P29	A03-7	廣瀬 裕二	北海道大学・理学部	Diagnostic of Surface-layer Wind Response to Ocean Currents in the Northwestern North Pacific
P30	A02-6	村中 里衣	北海道大学・大学院地球環境科学研究院	黒潮・黒潮続流上の大気境界層内における 非地衡風成分の特徴
P31	A01-2	西川 はつみ	三重大学・生物資源学研究科	3隻同時観測で明らかとなった黒潮続流水温フロント上のメソ高・低気圧
P32	A02-6	川合 義美	海洋研究開発機構・地球環境変動領域	黒潮続流水温前線に対するメソスケール大気応答
P33	A03-8	美山 透	海洋研究開発機構・地球環境変動領域	2012年梅雨期における黒潮続流域3隻同時集中観測の大気再現実験
P34	A03-7	竹林 将吾	北海道大学・大学院理学院	西岸境界流上の降水日周期変動
P35	A01-1	中村 啓彦	鹿児島大学・水産学部	東シナ海の黒潮周辺における冬季海上風の収束・発散メカニズム
P36	A03-8	升永 竜介	東京大学・先端科学技術研究センター	黒潮・親潮海洋前線に伴う海面気圧極小と地表傾圧帯に見られる経年変動
P37	A01-2	万田 敦昌	長崎大学・水産学部	東シナ海黒潮上における風速強化-2012年5月の事例解析-
P38	A01-1	郭 新宇	愛媛大学・沿岸環境科学研究センター	潮汐フロント周辺でのGPSラジオゾンデ観測
P39	A02-3	山田 恭平	東北大学・大学院理学研究科	ホットスポット領域における雲の下向き長波放射への寄与とその変化要因
P40	A02-3	丸山 拓海	東北大学・大学院理学研究科	夏季北太平洋の下層雲の微物理特性と気象場の関係
P41	A01-2	三井 拓	長崎大学・水産学部	2011年1月に観測されたバレンツ海上のローワーロウ数値実験
P42	A03-8	小川 史明	東京大学・先端科学技術研究センター	Potential importance of midlatitude SST front on the annular mode variability
P43	A02-4	佐藤 尚毅	東京学芸大学・自然科学系	季節内変動と温帯低気圧の急発達
P44	A03-7	勝部 弘太郎	北海道大学・理学部	熱帯低気圧の温帯低気圧化における海面水温の影響
P45	A03-8	武樋 路子	東京大学・先端科学技術研究センター	初夏の東シナ海南部の水温前線帯上を通過した台風の構造変化:台風1102号(Songda)の解析
P46	A01-2	吉岡 七緒	三重大学・生物資源学研究科	ラジオゾンデ連続観測によって捉えられた台風1105中心近傍の鉛直微細構造

全体会議開催についてのご案内

◆会場へのアクセス

- ・先端研(駒場Ⅱ キャンパス)は、理学部(本郷キャンパス)に比べて分かりにくい場所にあるため、時間に余裕を持ってお越しください。
- ・駒場東大前・池ノ上(井の頭線), 及び東北沢(小田急線)の各駅は、各停しか止まりませんのでご注意ください。代々木上原では、特急以外の全ての小田急線電車と地下鉄千代田線が利用できます。
- ・池ノ上からの徒歩経路は非常に分かりにくいいため、代々木上原(15分)、東北沢(7分)、または駒場東大前(西口改札から10分)のご利用をお勧めします。

◆受付は先端研3号館南棟1F ENEOS ホール前です。受付時に所定の会費を徴収させていただきます。

◆ポスター発表

- ・ポスター掲示用のスペースは横90×縦150cmです。掲示用のピンは会場に用意してあります。
- ・ポスターは3/13(水) 12:00以降 3号館 M2F 奥にあるセミナー室に掲示可能です。受付後、出来るだけ早めに提示をお願いいたします。
- ・ポスター会場には案内係がおりません。ご不明な点は受付にてお尋ねください。
- ・ポスター展示は3/15(金)14:00までです。それ以降貼ってあるポスターについてはこちらで処分いたしますので、ご了承ください。

◆コーヒープレイク会場は南棟1F ENEOS ホール横の部屋です。

◆ポスターセッション

- ・3/13(水) 17:30より 3号館 M2F にてドリンク形式にて行います(会費:一律 ¥1,000)。
- ・当日の懇親会でも引き続き、ポスターの閲覧が可能です。

◆懇親会

- ・3/13(水) 18:30～:3号館M2F テラス(ポスター会場脇)(会費:社会人 ¥4,000; 学生 ¥2,000)
- ・3/14(木) 19:00～:カポ・ペリカーノ(駒場Ⅱ キャンパス)(会費:社会人 ¥6,000; 学生 ¥3,000)

◆昼食

- ・3/14(木)・15(金) 事前申込者のみ、受付で配布致します(代金:各日¥1000)。
- ・それ以外の方は、駒場Ⅱ キャンパス内やその近傍の食堂や売店、コンビニをご利用下さい。ただし、余り数は多くありません。

駒場第二キャンパスマップ



駒場東大前駅 (西口) から来られる方へ: 左上の写真 (撮影箇所は右の橙色の矢印) に見える左側の白と赤の建物の間を進んだ先に東門があります。見落としやすいので注意してください。写真に写っている横断歩道が目印です。

二日目 懇親会会場案内図

☆場所 カポ・ペリカーノ（会場より徒歩2分）

#駒場Ⅱキャンパス内

☆日時 2013/3/14（木）19:00 ～ 21:00

☆住所 〒153-0041

東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学駒場リサーチキャンパス

生産研AN棟1F

☆TEL 03-5452-6092

駒場Ⅱキャンパス



全体会議会場
(3号館南棟)

懇親会会場
(カポ・ペリカーノ)